

平成27年10月定例宮代町教育委員会会議録

招集年月日	平成27年10月22日 午後7時	開催場所	宮代町役場 204 会議室
開閉の日時	平成27年10月22日 午後7時	委員長	中村昭雄
及び宣告者	平成27年10月22日 午後9時12分	委員長	中村昭雄
議長代理	—	仮議長	—
		会議録調製員	井上正己
委員出席状況			議案説明等
番号	氏名	出席の有無	
1	中村 昭雄	出席	教育推進課長 渡邊 和夫
2	武笠 正明	出席	副課長（教育総務） 井上 正己
3	寺尾 裕	出席	副課長（学校教育） 山口 隆夫
4	深井 美智子	出席	生涯学習室長 佐藤 賢治
5	吉羽 秀男	出席	
議案件名			
報告事項			
<p>(1)平成27年9月宮代町議会定例会について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 平成27年9月宮代町議会定例会の議案及び採決状況について</p> <p>(2) 上半期事務事業の進捗状況について</p> <p>(3)学校教育関係について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 11月の行事予定について</p> <p>(4)生涯学習関係について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 11月の事業予定について</p>			
審議事項			
議案第28号 宮代町教育振興基本計画（案）に関するパブリックコメント実施について			

開会 午後時分	
1. 出席者確認	
	(委員全員の出席を確認)
2. 開会の挨拶	
渡邊課長	ただ今から、定例教育委員会を始めたいと思います。 開会に当たり、委員長からごあいさつをお願いします。
中村委員長	みなさんこんばんは、夜間の会議です。 日中は暑さもありますが、朝晩は秋らしくなってきました。 10月11日の体育祭は雨天のため中止で残念でした。中学校では中間テスト、小学校は修学旅行の時期でしょうか、10月、秋は行事も多々あろうかと思えます。 本日もよろしく願いいたします。
渡邊課長	教育長からあいさつを兼ねて概要報告をお願いいたします。
3. 挨拶並びに概要報告	
吉羽教育長	みなさんこんばんは。 夜遅い中での会議にお集まりいただきありがとうございます。10月も半ばを過ぎ、二学期も折り返し点です。昨日、一昨日の2日間、今年度2回目の学校訪問を行ってまいりました。4月に「自己評価シート」により学校長の経営目標を作成いただき、その中間の進捗確認ということでお話をうかがいました。また、学校の様子も拝見しましたが、秋は行事も多く予定どおり順調とのことです。 町行事では、体育祭が中止となりました。学校では中学校区単位で3日間にわたり英語活動発表会が実施されました。今年度は、吉川市と久喜市の議会議員の方、また宮代町議会議員の方も2名参観され、「大変良かった」との感想をいただいています。また、後半に向けて順調に進むよう各校を指導してまいります。 それでは概要報告を申し上げます。 (資料に記載した活動を報告する。) 本日の定例会では、4件の報告事項、審議事項1件を申し上げます。 どうぞよろしく願いいたします。
渡邊課長	委員長から開会の宣告をお願いいたします。
4. 開会の宣言	
中村委員長	平成27年10月の定例教育委員会をこれより開会いたします。 よろしく願いいたします。
井上副課長	(配付資料の確認を行う。)
6. 報告事項	
(1) 平成27年9月宮代町議会定例会について	
渡邊課長	ア 平成27年9月宮代町議会定例会の議案及び採決状況について (資料に沿って説明を行う。)

中村委員長	報告事項（１）について、ご意見、ご質問ございませんか。 （意見、質問なし） では、報告事項（２）をお願いします。
報告事項（２）上半期事務事業の執行状況について	
渡邊課長	平成２７年度教育委員会事務事業の執行状況について （資料に沿って説明を行う。）
中村委員長	「29. 市民大学みやしろ」、市民の自主的な企画運営は難しいということですが、見直しについてはいかがですか。
佐藤室長	来年度以降の「後期実行計画」では廃止する予定です。町では、他にも「みやしろ大学」「子ども大学」など様々あり、また進修館による自主事業などもあるなか、重複する部分も多いため「解消」というかたちで考えています。
中村委員長	それは良いですが、宮代町のコミュニティ活動、グループ活動、市民の盛り上がり が危惧されます。
渡邊課長	教育分野だけでなく、いろいろな分野で市民活動はありますので、その中で活動を支援させていただき、協働を通して自主性を引き出していきたいと思 います。現在の方式には無理があったということです。
中村委員長	町全体の「市民参加」を所管している部署はどちらですか。
渡邊課長	「町民生活課、地域振興担当」です。
中村委員長	過去の市民参加の状況はそこに行けばわかりますか。
渡邊課長	統計的に整理したものはないかと思 います。
佐藤室長	先日のアンケートの中で、市民参加を希望する率と実践された割合については載 っていました。
中村委員長	（担当に）いろいろ話しを聞いてみましょう。宮代町の地域力の部分であり、盛 り上がりが必要です。 他にございますか。 （意見、質問なし。） では、報告事項（３）をお願いします。
報告事項（３）学校教育関係	
山口副課長	ア 11月の行事予定について、説明します。 （資料に沿って説明を行う。）
中村委員長	この件について、他にご意見等ございますか。 （意見、質問なし。） では続いて、（４）生涯学習関係について、お願いします。
報告事項（４）生涯学習関係	
佐藤室長	ア 11月の事業予定について、説明します。 （資料に沿って説明を行う。）

中村委員長	「歌づくりプロジェクト」は、作詞、作曲、両方でしょうか。
佐藤室長	曲の提供です。歌詞は、宮代町の小中学生から募ったキーワードから作っていきます。
中村委員長	そろそろ出来上がりつつありますか。
佐藤室長	はい。
中村委員長	いろいろなイベントで、その歌が歌われますね。
佐藤室長	はい。いままでもありましたが著作権の関係から自由に使用できなかったようです。今回はいろいろな場所で活用できるようにします。
中村委員長	CDやDVD化して販売するのでしょうか。
佐藤室長	未定です。
中村委員長	折角の「町制60周年記念」です。
渡邊課長	完全な完成版ではありませんが、中途のものを聞きました。現代風で大変よく出来ています。ただ、「みやしろ」と出てこないの、分かりやすさという点での整理は必要かもしれません。
中村委員長	子供たちから募ったキーワードからの作詞でしょうから。
渡邊課長	これから修正も入るかもしれません。
中村委員長	「韻」を踏んでいてもいいでしょう。
渡邊課長	教育委員会としては、「合唱」のサポートが中心となっています。主体は総務課となっています。
中村委員長	「報告事項（4）」について、特段ございませんか。 (意見、質問なし) では、審議事項をお願いします。

審議案件

議案第28号 宮代町教育振興基本計画（案）に関するパブリックコメント実施について

井上副課長	議案第28号 宮代町教育振興基本計画（案）に関するパブリックコメント実施について （資料に沿って説明を行う。）
中村委員長	パブリックコメントの実施についてはよろしいかと思えます。 （一同、了承） 次に、内容についてです。お気づきの点がありましたらお願いします。
中村委員長	語句については一部直っていません。「一括」して整理をお願いします。 P8「できる事」は、「できること」、平がなで良いと思えます。 P13、小中学校の「なめらかな接続」は「円滑」の方が良いのではないのでしょうか。 また、「子供たち」という表記ですが、「児童生徒」という表現もあり、その使い分けが気になります。教育委員会としては「児童生徒」で統一して良いと思えますが、整理をしてください。

井上副課長	P17「小1プロブレム」「中1ギャップ」など、計画書は一般町民がお読みになりますので、言葉の定義が必要ではないでしょうか。検討ください。
中村委員長	はい。
井上副課長	P24、「現状と課題」について、「青少年育成関係団体の活性化」ということは、青少年健全育成のためには団体の活性化が必要ということですね。
中村委員長	それから「不登校の成果指標」ですが、達成可能性はともかく目標として「0%」で良いのではないのでしょうか。私たちとしては、無くすことが目標となるのではないのでしょうか。
井上副課長	それから、学校給食「喫食率」の意味がわかり難いです。説明が必要でしょう。
中村委員長	配膳した量から、残った量を差し引いた、「食べた」割合です。
井上副課長	子供によって食べる量は異なります。体調もありますし、どこまで求めるべきか、というのはありますね。全国平均はいかがでしょうか。
井上副課長	全国平均について把握はしていませんが、当町の割合はかなりの高率です。
井上副課長	これは配膳側の量の調節と献立、味付けの工夫、また学校現場での働きかけなど、関係する皆さんの協力によって成立しているものです。
渡邊課長	「無理強い」につながってはいけません。
武笠職務代理	かつては「食べ終わるまで離席しない」ということもあったと聞きます。
中村委員長	そうすると、先生方への指導も必要、保護者理解も必要ということに…。
吉羽教育長	数値として分かりやすいと解して提案しましたが、現状でも高い数値でありますので、敢えて目標としなくても良いかもしれません。
中村委員長	そうですね。不要かもしれません。何でも数値化すると無理が生じます。今後食べ残しが増えるようなら出していきましょう。
井上副課長	学校給食としては「朝食アンケート」の数値があります。
中村委員長	我々世代では「朝食は当然」と理解しますが、埼玉県平均はいかがでしょうか。
井上副課長	宮代町は、埼玉県平均よりは高い値です。
中村委員長	「朝食を摂らないと読解力がない…」等々云われています。科学的かどうかは分かりませんが、「食べない」理由はどうなっていますか。
井上副課長	「食欲がない」「用意されていない」「太りたくない」等様々です。
井上副課長	このアンケートの目的は「食べない理由」の調査でもあります。
吉羽教育長	「早ね、早起き、朝ごはん」についてスローガン化されています。
中村委員長	そうすると「100%」となりませんか。
吉羽教育長	「朝食」は、「生活リズム」として大切です。食べるためには睡眠をはじめ生活が整っていないといけません。健康もあります。
渡邊課長	目標として出して達成を目指すには、現実も見なければなりません。
武笠職務代理	「学校が楽しいと思える」は、何故「100%」なのですか。不登校の子にも「楽しい」と思わせるのでしょうか。その辺の整合も必要ではないのでしょうか。
渡邊課長	そうです、整合が必要です。

武笠職務代理	不登校の子供にも「楽しい」と思わせるためにはどうすれば良いのか、となってしまいます。可否だけで言えば「100%」は不可能だと思います。
中村委員長	「100%」とするための施策は本編にありますか。 例えば「スマートフォン」、今、夜遅くまで使用していて起きられない子供もあると聞きます。その対策についても記述がありますか。
井上副課長	これ（夜更かし）も「朝食を摂れない」理由にもなります。目標を立てるということは、施策、取り組みに入っていないと整合がとれないのではないのでしょうか。
中村委員長 井上副課長	「朝食」のための、スマートフォン教育ではありませんが、14ページには情報モラル教育として正しい使い方の記述があります。 そこに、更に「生活リズム」についても付記してはどうでしょうか。
渡邊課長	「朝食」だけに限れば、20ページに「食習慣」について記述しています。
井上副課長	具体的な取り組みとして、栄養士が各校を回り「栄養指導」を行っています。 「給食だより」による家庭向けの発信も行っています。
武笠職務代理	各施策、取り組みと成果指標は必ずしも「対」ではありません。それぞれの分野ごとの取り組みの成果として現れるものだと考えています。 後は成果指標を「100%」とするか、「現状より向上していれば良い」とするか、の点であると感じます。
渡邊課長	「不登校」を成果目標とするのであれば、現実として「学校が楽しい100%」ということは考え難いのではないかと、ということです。つまり、「学校が楽しい100%」を目標として掲げるのであれば、不登校数も「0」にしないと整合していないのではないのでしょうか。同様に、現実的な数値を目標とするのであれば他の項目も同様です。
武笠職務代理 吉羽教育長	数値目標を掲げるということは達成を前提としたものですから、「できる」設定の方が適切かと思います。 そこは「考え方」です。現在の資料では混在している感じを受けました。 事務局内での原案調製時にも、「不登校」「学校が楽しい」の成果指標については、姿勢として「0人」「100%」を目指すべきというものと、「現実的数値」の双方ありました。本日のご意見をうかがっていますと「現実的」な数値を検討すべきかと思います。
武笠職務代理	どちらが良くないということではありません。あくまで「方針」として定めれば良いことです。
中村委員長	今回「指標」として定めます。その「指標」がどういう位置づけであるのかについて、説明が必要ではないのでしょうか。
井上副課長	説明については、文章補足で足りるかと思います。今回、整理が必要なのは「不登校数」と「学校が楽しい」のところでしょうか。
武笠職務代理	どれもそうです。目標を「100%」に設定するかどうか。

井上副課長	例えば「不登校」は個に由来しますので、現実的に0とすることは難しい面もあるでしょう。一方で「学力テスト」の結果は、「個」ではありませんので、全体として「平均超え」を目標とすることもできると思います。
武笠職務代理	そこは別ものです。学習目標は（100%平均超えで）良いと思います。
井上副課長	つまり、「不登校」「学校が楽しい」について、「0人」「100%」とするか、考え方を整理すればよろしいのではないのでしょうか。
武笠職務代理	学校の現場としてはどうですか。
山口副課長	学校現場としては、常に「学校が楽しい100%」を目指しています。ただ、現実には難しい面もあります。
武笠職務代理	そこで、どちらを選択するかです。
中村委員長	「指標の定義付け」が必要となりますね。
山口副課長	現実に計画で表すのは、達成を見据えた指標ではないかと思います。ただ、学校教育としては常に「100%」を目指して取り組んでいます。
中村委員長	それで良いかと思います。100%を求めつつ、説明を付記しつつ計画期間の5年間の成果として数値を表すかたちで良いと思います。
武笠職務代理	あくまで「100%」を目指した前提で、ですね。
渡邊課長	中には「100%を目指さなくても良いのか」という意見もあるでしょうから。
中村委員長	その点を説明した上で設定すれば良いでしょう。私たちのスタンスを決めておけば良いと思います。
寺尾委員	数値目標に馴染まないものがあるという検討が必要かもしれません。「学校が楽しい」は、全国学力調査の中の調査項目ですが、「不登校」であれば「学校が楽しい」とは回答しないという判断でしょうか。
武笠職務代理	その逆もあると思います。必ずしもリンクはしないでしょうが、「100%」を目指すかということです。
寺尾委員	学力調査の設問で、「学校が楽しい」ということに○をつけられないというのはいかがか、と思いました。 例えば、算数、数学は「楽しくない」という層が多いと思います。これ（学力調査）とは別に「学校が楽しいか」という問であれば、「まあも、楽しい」という回答もあると思います。実際そうなって欲しいのですが、そこも期待できないのでは…、と感じます。それと不登校の「年間30日以上」の定義ですが…。
山口副課長	これは文部科学省の「不登校」の定義です。
寺尾委員	あくまで学校に行けなかった日数…。
中村委員長	現状では仕方ないです。この調査項目は以前からありましたか。
山口副課長	はい。
吉羽教育長	時には「いやなこと」も、「好きでない科目」もあるけれど、友達がいるから等の理由で「楽しい」という児童生徒はいると思います。

中村委員長 吉羽教育長 武笠職務代理 中村委員長 武笠職務代理	埼玉県平均はどうでしょう。 80%程度かと思います。 先ほど申し上げたとおり、個々の問題もあります。 その上で、この指標は設定すべきでしょうか。出す意味についてです。 現状の「84%」を見たとき、「宮代町の子供たちは学校を楽しんでいる」と感じるのか、「少ない」と思うかです。
山口副課長 中村委員長 山口副課長 中村委員長 武笠職務代理	学校現場としては、残りの「16%」に着目して改善方法を考えます。 そうですね。 ただ、一般的には「84%」は高いと見る向きが多いのではないのでしょうか。 「誤診率」と同様、見方によりますね。 学校現場にそういう考え方があるのであれば、「成果指標」としても良いのではないのでしょうか。
中村委員長	先生方は十分理解していると思います。これは教育委員会としてのひとつのアピールです。今日中に決定ですか。
井上副課長	語句についてはこの後校正期間を設けますが、数値の方向性については決定いただきたいと思います。
中村委員長 井上副課長	では、各項目について確認を行ってください。 はい。 まず基本目標1について、「学力テスト」については、「全校平均以上」を目標とすることで良いのでしょうか。 (一同、了承)
	次に、「島村盛助顕彰」「環境教育」は引き続き維持をしていく。「ICT教育」についても、定量的調査に基づき引上げを図る、「支援籍交流」についても、現状を維持継続していく、ということで良いのでしょうか。 (一同、了承)
中村委員長 山口副課長 中村委員長 井上副課長 中村委員長 井上副課長	続いて、基本目標2についてですが、「読書」については小学校4冊/月、中学校2冊/月です。「不登校」については、まず人数か、割合かです。この点についてはいかがでしょうか。 実数か、ということです。パーセントではいかがですか。 「0. …%」となります。 パーセント表示として、目標を「0%」とすることが適切ではないのでしょうか。 計算しました。現状で小学校0.3%、中学校1.5%程度かと思います。 ここは、パーセント表示として、目標を「0%」とすることで良いでしょう。 (一同、了承)
井上副課長	次に「体力テスト」は、県目標を上回る数値としています。 「学校が楽しい」では、「100%」とするかどうかです。

武笠職務代理	「100%」が良いと思います。 (一同、了承)
井上副課長	「朝食アンケート」については、先ほど説明申し上げた取り組みの成果として「95%」を目標として設定します。また、「喫食率」については今回削除させていただきます。 (一同、了承)
井上副課長	次に、「HP更新」は「全校毎月」、「研究委嘱」は現行どおり継続。 最後に「トイレの洋式化率」ですが、現在教育委員会では小中学校の適正配置に取り組んでいます。予算的なこともあります。この点を考慮しつつ「50%」というのが現実的ではないかと思っています。
中村委員長	達成可能性を加味して良いと思います。
武笠職務代理	「但し」書きを入れれば良いのではないのでしょうか。
井上副課長	はい。「トイレに限らず学校施設の更新を進めている」旨を加筆します。
中村委員長	そうしてください。
井上副課長	続いて「家庭教育学級」については、「全小学校との連携」について掲げました。 「かるた」については、町の郷土資源にも変わりがあるため、来年度改訂を予定しています。
寺尾委員	「家庭教育学級」の26年度実績が「一」なのは、何もしていないのでしょうか。
佐藤室長	町生涯学習担当の単独開催で、「連携」の形を採っていなかったためです。
渡邊課長	開催方法が異なっています。
武笠職務代理	何もしていなかったわけではないので、枠外に表示してはどうでしょうか。
井上副課長	わかりました。 最後、基本目標5については前回からの変更はありません。
中村委員長	文化財案内板について「2基増設」が良いですか。
佐藤室長	これまでも進めてきましたので、新設候補が多くあるわけではありません。
渡邊課長	財源として寄付を活用していますが、他の事業への充当も視野に入れたいといけません。
中村委員長	分かりました。分布も見たいと思いますので、後で「案内板」の設置箇所の地図をください。
佐藤室長	はい。
深井委員	現在の34基までに何年要しましたか。
佐藤室長	確認します。
武笠職務代理	文化財のある場所ですから、地域的なバラツキは仕方ない面もあります。
佐藤室長	昨年度が「東小木造校舎」、今年度は「道仏北遺跡」について設置します。
中村委員長	現有34箇所の地図と写真を見たいと思います。町の財産にもなります。
佐藤室長	わかりました。

中村委員長	<p>その他来館者、参加者はこれでよいですね。</p> <p>(一同、了承)</p> <p>スポーツクラブは、現在まったくないのでですね。</p>
佐藤室長	<p>新しく立ち上げます。</p>
中村委員長	<p>どういったものですか。</p>
佐藤室長	<p>総合型地域スポーツクラブは、複数種目を行うものです。現在試行錯誤しながら進めています。</p>
中村委員長	<p>これは「場所」ですか、「グループ」ですか。</p>
佐藤室長	<p>「団体」です。</p>
中村委員長	<p>そうすると「箇所」ではなく、「団体」が適切ではないでしょうか。</p>
井上副課長	<p>「団体」ですね。</p>
中村委員長	<p>数値については、そのようなかたちでお願いします。</p>
井上副課長	<p>はい、本日協議いただいた内容に従い原稿を調製し、確認機会を設けたいと思います。</p>
中村委員長	<p>分かりました。次に、「7. その他」をお願いします。</p>
その他	
渡邊課長	<p>「町制60周年感謝状」について</p> <p>(資料に沿って説明を行う。)</p>
中村委員長	<p>(原案を確認、一同了承)</p> <p>他に「その他」ございますか。</p>
井上副課長	<p>「教育委員と保護者の懇談会」について。</p> <p>(資料に沿って説明を行う。)</p>
中村委員長	<p>わかりました。他に「その他」ありますか。</p>
井上副課長	<p>「地域ワークショップ」について。</p> <p>(資料に沿って説明を行う。)</p>
中村委員長	<p>わかりました。他に「その他」ありますか。</p>
佐藤室長	<p>第37回町民文化祭開会式の出欠について</p> <p>(委員出欠を確認。)</p>
中村委員長	<p>他にございますか、なければ次回の日程についてお願いします。</p>
井上室長	<p>年間予定表では、次回は11月19日(木)の予定です、よろしいでしょうか。</p> <p>(11月19日に決定、時間、会場については別途連絡)</p> <p>続いて、前月の会議録の承認並びに署名をお願いします。</p> <p>(全委員が承認及び署名を行う。)</p>
渡邊課長	<p>それでは、委員長から閉会宣言をお願いします。</p>
中村委員長	<p>これにて本日の定例教育委員会を閉会といたします。</p>
閉会宣言	<p>(閉会午後9時12分)</p>

左会議録は事実と相違ないので、宮代町教育委員会会議規則第17条第2項の規定によりここに署名する。

平成27年11月19日

委員長

委員

委員

委員

委員

会議録調製員 井上正己